

平成 26 年度
事 業 報 告 書

千葉県千葉市中央区中央港一丁目 12 番 11 号
一般財団法人 千葉県薬剤師会検査センター

平成 26 年度 事業 報 告

I 事業概況

平成 26 年度の日本経済は、「大胆な金融政策」、「機動的な財政政策」、「民間投資を喚起する成長戦略」の「三本の矢」の一体的な推進により、緩やかな回復基調が続いたものの、個人消費等に弱さがみられました。

当検査センターにおいては、消費税率の引き上げや、検査機関相互の競争激化による検査料金の低価格化が継続したことや、新たな輸入食品の命令検査が発令されないことなどにより、依然厳しい経営環境となり、経費削減効果がみられたものの、当初予算に対して減収、減益となりました。

技術検査部では、価格面で厳しい環境が続いているものの、県外での受注や新たな顧客からの受注により事業収入を確保しました。

業務部では、提案型営業の推進で、営業努力と顧客からの信頼確保により、昨年を上回る実績をあげました。

食品薬品部では、輸入食品に関わる自主検査が低迷しましたが、薬事試験においては、新たな顧客の獲得で大幅に事業収入が増加しました。

製品安全検査部では、東日本大震災の影響による減少傾向にあった事業収入が回復基調となりました。

品質保証部では、試験検査業務の持続的な検査精度と信頼性を確保するため、定期的な内部監査と内部点検を実施し、結果として顧客満足に繋がるよう努めました。

管理部では、経費削減への取り組みの他、規程改訂などを実施。また継続的に新卒採用・中途採用を推進しました。